

令和5年度事業計画

1. 総務部

主たる事業	具体的内容
1. 会則及び諸規程の整備	・ 会則及び諸規程の検討、整備
2. 政治連盟への対応	・ 政治連盟との情報共有
3. その他	・ 会員名簿の発行 ・ 非土地家屋調査士実態調査への対応

2. 財務部

主たる事業	具体的内容
1. 財務改革の検討	・ 支出内容の精査と抑制方策の検討
2. 事務局体制の充実	・ 事務全般の効率化の検討及び実施
3. 土地家屋調査士国民年金基金及び日調連共済会の取り扱う各種保険の斡旋	・ 新入会員の入会手続き時等における加入啓発
4. 親睦事業の実施	・ 親睦旅行の企画及び実施

3. 業務部

主たる事業	具体的内容
1. 「土地家屋調査士業務取扱要領」及び「土地建物実地調査要領」の研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日調連制定の「土地家屋調査士業務取扱要領」についての情報収集と分析 ・ 長崎地方法務局で令和4年9月30日改訂の「土地建物実地調査要領」についての情報収集と分析 ・ 会員へ周知するための情報提供
2. 業務改善に関する企画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登記業務に関する研究、情報収集と分析 ・ 高度な知識や技術を養成するための研修会への会員派遣
3. 境界鑑定委員会の事業推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 境界鑑定、筆界特定に関する研究への支援

4. 研修部

主たる事業	具体的内容
1. 研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体研修会 年間3回の企画、実施 ・ 令和5年度年次研修（第1期）の企画、実施 ・ 綱紀調査に関する研修会の企画、実施 ・ 研修インフォメーション登録事務の継続、活用
2. 日調連、他県会、他団体主催の研修会の案内と参加支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会情報の収集と会員への案内 ・ 受講者への参加支援と報告書の活用 ・ 中央研修、特別研修への対応
3. CPD制度への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ CPDポイントの管理 ・ 自己申告促進への対応
4. web研修への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体研修会でのweb配信の実施 ・ web受講設備への対応
5. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支部研修会への対応

5. 広報部

主たる事業	具体的内容
1. web会報ながさきの配信	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回配信
2. 長崎会webサイトの利活用推進	<ul style="list-style-type: none"> ・webサイトを利用した情報発信の継続 ・webサイト内情報の適正化の実施
3. 啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・各支部の無料相談会、行政庁の主管する市民相談等への支援及び告知 ・各支部の出前授業への支援及び告知 ・カレンダーの作成協力 ・土地家屋調査士のPR活動の継続

6. 社会事業部

主たる事業	具体的内容
1. 制度対策に関する対応	<ul style="list-style-type: none"> ・所有者不明土地、建物に関する対応 ・狭あい道路整備事業に関する研究 ・地図作成事業の推進 ・金融機関等への研修等の対応

7. 境界問題相談センターながさき

主たる事業	具体的内容
1. センター業務の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・センター業務の実施、運営 ・日調連、他会、法務省等の情報収集 ・規則、運営規定、マニュアル等の見直し ・長崎地方法務局筆界特定室との連携対応